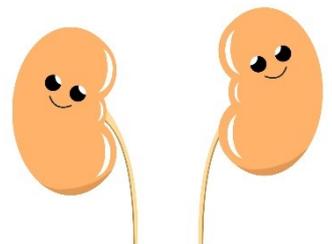




# 確認ドリル（泌尿器）

- ① 腎臓は**（腹膜腔・後腹膜腔・胸膜腔）**に位置している。
- ② 右腎臓は左腎臓**（より下・より上・と同じ高さ）**に位置している。
- ③ 腎動脈は**（腹大動脈・腹腔動脈・大動脈弓）**から枝別れする。
- ④ 腎静脈は**（上大静脈・下大静脈・門脈）**に合流する。
- ⑤ 腎臓の機能単位を**（テロメア・シナプス・ネフロン）**という。
- ⑥ 糸球体とは**（毛細血管・毛細尿管・毛細胆管）**で構成される。
- ⑦ 糸球体とボーマン嚢を合わせたものを**（腎小体・集合管・ヘンレ係蹄）**という。
- ⑧ ボーマン嚢につづく尿管を**（ヘンレのループ・遠位尿管・近位尿管）**という。
- ⑨ 片腎にネフロンはおよそ**（100 個・100 万個・100 億個）**あるといわれる。
- ⑩ 糸球体で原尿を生成する仕組みを**（濾過・再吸収・分泌）**をいう。
- ⑪ 糸球体で最初に生成される原尿は1日およそ**（15L・150L・150L）**である。
- ⑫ 糸球体濾過量は**（100mL/分・400mL/分・800mL/分）**である。
- ⑬ 糸球体では**（水・アルブミン・グロブリン）**が濾過される。
- ⑭ 糸球体では**（グルコース・ナトリウム・フィブリノゲン）**は濾過されない。
- ⑮ 水やナトリウムなどを原尿中から血中へ移行することを**（分泌・吸収・再吸収）**という。
- ⑯ 尿管でほとんどの再吸収を行うのは**（ヘンレのループ・遠位尿管・近位尿管）**である。
- ⑰ グルコースは原尿中から**（50%・99%・100%）**が再吸収される。
- ⑱ ナトリウムイオンの再吸収に関与するのは**（アルドステロン・バソプレシン・パラソルモン）**である。
- ⑲ カルシウムイオンの再吸収に関与するのは**（アルドステロン・バソプレシン・パラソルモン）**である。
- ⑳ 水の再吸収に関与するのは**（アルドステロン・バソプレシン・パラソルモン）**である。





## 確認ドリル (泌尿器②)

- ① 正常な1日の尿量はおよそ(100mL・1,500mL・3,000mL)である。
- ② 尿が生成されるが排尿できないことを(乏尿・無尿・尿閉)という。
- ③ 1日の尿量が400mL以下の状態を(乏尿・無尿・尿閉)という。
- ④ 無尿とは1日の尿量が(0mL・100mL・500mL)以下の状態をいう。
- ⑤ 尿中に含まれる色素は(ウロビリノゲン・ビリルビン・ステルコビリン)である。
- ⑥ 正常な尿比重は(0.998・1.000・1.002)程度である。
- ⑦ 尿中にアルブミンが含まれるものを(蛋白尿・血尿・糖尿)という。
- ⑧ 血中尿素窒素を表すのは(GFR・BUN・Cr)である。
- ⑨ 酸塩基平衡を調節する主な臓器は腎臓と(肺・心臓・肝臓)である。
- ⑩ 尿が生成できなくなると(呼吸性アシドーシス・呼吸性アルカローシス・代謝性アシドーシス・代謝性アルカローシス)となる。
- ⑪ 膀胱粘膜は(重層扁平上皮・移行上皮・単層円柱上皮)で覆われる。
- ⑫ 膀胱容量は正常で(500mL・1,000mL・1,500mL)程度である。
- ⑬ 膀胱内に(200mL・500mL・800mL)の尿が溜まると初めて尿意を感じる。
- ⑭ 膀胱壁の伸展刺激は(陰部神経・下腹神経・骨盤神経)を介して排尿中枢に伝えられる。
- ⑮ 内尿道括約筋は下腹神経刺激が抑制されると(収縮・弛緩)する。
- ⑯ 外尿道括約筋は陰部神経により支配される(骨格筋・平滑筋・心筋)である。
- ⑰ 高齢女性に多くくしゃみなどで尿が漏れるタイプは(腹圧性尿失禁・機能性尿失禁・溢流性尿失禁)である。
- ⑱ 女性の尿道はおよそ(4cm・8cm・12cm)である。
- ⑲ 男性の尿道はおよそ(10cm・20cm・30cm)である。
- ⑳ 飲水調節の中枢は(視床下部・松果体・下垂体)にある。

